



完全復興に向けこれからも

益城町町制 70 周年記念式典

昭和 29 年 4 月 1 日に誕生した益城町の 70 周年を祝う式典が 6 月 2 日、町文化会館で開催されました。

開式に先立ち、広安西小吹奏楽部がウエルカム演奏で 3 曲を披露。町復興大使・小松野希海さんが司会を務めた式では、西村町長が「町民の皆様が益城町を、住みたいまち・住み続けたいまち・次世代に継承したいまちと心から思ってもらえるよう力を尽くしてまいります」と式辞を述べました。

来賓祝辞の後、町の発展に貢献した特別自治功労者(元町長・助役・副町長・収入役・教育長)、自治功労者(議長と在職 12 年以上の議員)、地域功労者(在任 10 年以上の各種委員)計 77 人を表彰。受賞者を代表し元町長の川崎義秀さん、元町議会議長の小路猛さん、人権擁護委員の野口泰喜さんが、それぞれ西村町長から表彰状と記念品を受け取り、川崎さんが「私を含め、本日受賞された皆さんの活動を支えてくださったすべての方々から感謝の意を表します」と謝辞を述べました。

最後に、町復興大使の高崎裕土さんが津軽三味線や篠笛の演奏で、式典に華を添えました。

① 力強い演奏とメッセージでオープニングを飾った広安西小吹奏楽部の皆さん ② 祝辞を述べた坂本哲志農林水産大臣と ③ 馬場成志総務副大臣 ④ 自治功労者代表・小路さん ⑤ 地域功労者代表・野口さん ⑥ 受賞者を代表し、謝辞を述べる川崎さん ⑦ 司会を務めた町復興大使・小松野希海さん ⑧ 津軽三味線や篠笛を使ってオリジナル曲などを披露した町復興大使・高崎裕土さん